

ウェット・モニター

**バイウェット**

Bye-Wet

取扱説明書

株式会社 MDK

MDK, Inc.

はじめに

この度は、「バイウェット」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、水分などの濡れを感知し、任意の場所でアラーム音を発しお知らせする装置です。一般に、高齢者の介護（尿漏れ）や、おねしょ（夜尿症）の改善を目的としたトレーニングに使用します。

この説明書には使用方法と注意点がまとめられています。本製品のご使用に際しては、本書の説明をよくお読みになり、安全かつ正しくご利用いただき、本製品を十分にご活用いただきますようお願い申し上げます。

### 【ご注意】



1. 本書および本製品の一部または、全部を無断で複製、転載、改変する事は固くお断り致します。
2. 本製品および本書の内容については、改良のため予告なく変更する事があります。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」、特に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### 絵表示について

この取扱説明書では製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の方々に対する危害や財産への損害を未然に防止するために、以下のような絵表示を行っています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者又は周囲の人が命の危険にさらされる事があります。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者又は周囲の人がけがをしたり、物的損傷を受けたり、装置が正常に動作しない事があります。

ご使用前に、製品内容に漏れがないこと、また保証規定に関しても必ずご確認ください。ご不明点はご使用前に必ずお問い合わせください。

本製品は、一度ご使用になりますと返品はできません。

## 目次

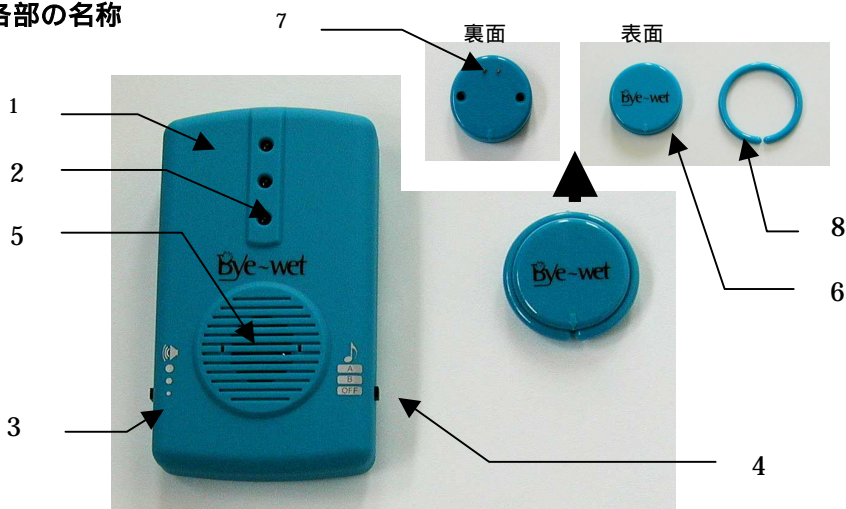
1.	装置の構成	1
2.	各部の名称	1
3.	装置の動作原理	1
4.	用途	2
4-1	介護における尿漏れのお知らせ	2
4-2	おねしょ改善のトレーニング	2
4-3	その他	2
5.	使用前の動作確認	3
6.	使用方法	3
6-1	センサーの取り付け	3
6-2	アラームが作動した時	4
6-3	おねしょ（夜尿症）改善トレーニング中の注意点	4
7.	メンテナンス	5
7-1	センサーのメンテナンス	5
7-2	本体のメンテナンス	5
7-3	本体の電池（単三）の交換方法	6
7-4	センサーの電池（CR-1616）の交換方法	6
8.	トラブルシューティング	7
9.	使用上の注意	8
10.	主な仕様	8
11.	保証規定	9

## 1. 装置の構成

開封したときに、直ぐに内容を確認してください。

名称	数量
モニター本体	1
センサー（取り付けリング付）	各 1
センサー取り付けリング（予備）	1
電池（本体用：単 3、センサー用：CR1616） センサー用電池は既に装着してあります。	各 1
取扱説明書	1

## 2. 各部の名称



番号	名称	説明
1	本体	アラームを発する制御装置です。 枕もとに置いたり、家の中で持ち歩いたりします。
2	アラームランプ	アラームが作動すると赤く点滅します。
3	音量スイッチ	アラームの音量を 3 段階で調整できます。
4	音色切り替えスイッチ	アラームの音色を 2 種類選択できます。 OFF にするとアラームが止まります。
5	スピーカ	アラーム音がここから出ます。
6	センサー	濡れを感知し、その信号を本体に無線で伝達します。
7	電極	2 つの電極が濡れを感知します。
8	センサー取り付けリング	センサーをパンツなどに装着するときに使用します。

## 3. 装置の動作原理

センサーの裏面（製品名が印刷されていない面）に 2 つの電極が取り付けられ

ていて、その間の電気抵抗を計測しています。電極に接触している布地などが尿で少しでも濡れると、電極間の抵抗値が小さくなり、その信号を本体に無線で伝送し、本体がアラームを発します。

本体とセンサーの距離は、障害物がない直線距離で約 10m です。但し、その間の障害物の材質、厚み、形状、数等によって短くなります。

#### 4. 用途

上記動作原理より、以下のような目的に使用できます。

##### 4-1 介護における尿漏れのお知らせ

介護者が、寝たきりで介護を受けている方の尿漏れを離れた場所で知ることができます。介護者が本体を携帯するか、あるいは近くに置いておけば、介護者の行動をある程度束縛しません。本機は屋内使用を目的としています。離れられる距離など詳細は 5 項に従い使用前にお確かめください。

##### 4-2 おねしょ改善のトレーニング

- おねしょ改善トレーニングとは、おねしょをしたときに起こして排尿を抑制させることが目的です。おねしょをしたときに起こして排尿させることが目的ではありません。睡眠中適当な時間に起こして排尿させても（例えば親が就寝する頃に起こして排尿させても）トレーニング効果はありません。
- おねしょをしたときにアラーム音で起こし、おねしょを意識させることにより睡眠中の尿保持力が増大します。毎日続けているうちに、膀胱の容量が増大すると共におねしょの量が減少し、おねしょの時間帯が次第に朝方に移行して、最終的に朝まで維持できるようになります。
- おねしょの回数、時間を観察日誌につけてください。
- このトレーニングでは、薬物を使用しないため副作用の心配が無く、数ヶ月で約 70%もの効果が現れると言われています。しかし、夜間にアラーム音で目覚めない場合は起こしてあげる等の手間・負担がかかります。家族で協力し毎日根気よく続けてください。
- トレーニング開始後、1～3ヶ月で全く効果が見られない場合は、医師の診断を受け、他の治療への移行や併用を考慮してください。
- 本製品は、幼児のトイレ排泄トレーニングを目的としたものではありません。また医師の指導がない限り、4歳以下の小児に対して、使用しないでください。

本内容は、日本夜尿症学会「夜尿症診療のガイドライン」から抜粋した一般的な内容です。詳しくは、下記ホームページを参照してください。

<http://www.jsen.jp/guideline/index.htm>

##### 4-3 その他

その他、濡れたことを少し離れた場所で知らせる目的のために使用できます。

## 5. 使用前の動作確認

製品は、開封後直ぐにご使用いただけるようになっていますが、念のためご使用前にアラームの動作を以下方法で確認してください。

<動作確認方法>

本体に電池を装着し、右側面のスイッチを、「A」「B」のいずれかにセットしたのち、湿った布或いはティッシュペーパーをセンサーの電極部に当ててください。アラームが出たら正常です。

本体を携帯したり別室に置いたりするなど本体とセンサーが離れた場所になる場合は、どのくらいまで離れられるか、お確かめください。

確認が終わったら、直ぐにスイッチを「OFF」にし、センサーの電極部を拭いて濡れを取り除いてください。

**⚠️注意** アラーム音が鳴っている間、本体の電池は消耗し続けます。また、センサー内の電池もセンサーが濡れている(感知している)間消耗し続けます。

## 6. 使用方法

本体は、本体両側面にあるスイッチで音量、音色を設定し、アラームを知りたい方が携帯するか、近くに置いてください。

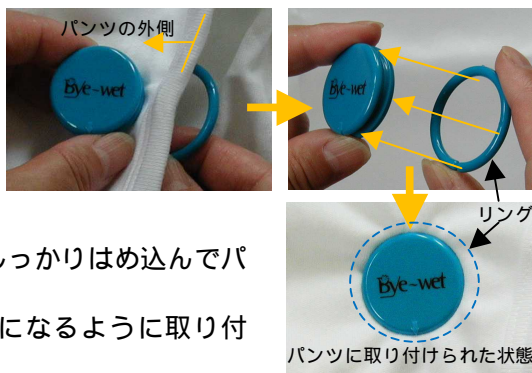
**⚠️注意** 本体は、必ず耳元より30cm以上離してください。

### 6-1 センサーの取り付け

「センサー」を、パンツの濡れると思われる部分にパンツの表側より当て、「センサー取り付けリング」をパンツの裏側より当て、センサー周囲の凹部に、しっかりはめ込んでパンツをはさってください。

- 印刷面が肌の反対側になるように取り付けてください。

**⚠️警告** センサーを取り外したときは、必ず小さなお子様の手が届かないところに置いてください。のみこむ危険があります。



### 紙おむつの使用に関して

可能な限り、パンツをはいてセンサーを取り付けた後、紙おむつを付けてください。やむを得ずパンツを使用せず紙おむつだけを使用する場合、センサーを一旦手のひら大の水分がしみやすい布地に取り付け、濡れそうな場所の

肌とおむつの間に挟んでください。但し、汗をよくかく場合は電極側（製品名の印刷がされていない面）を肌の反対側に向けてください。センサーを取り付けた布が汗で湿った場合、感知してアラームが作動することがあります。

## 6-2 アラームが作動した時

本体右側面の「音色切り替えスイッチ」を「OFF」の位置にして、アラームを止めてください。

### <介護に使用している場合>

センサーを取り外し、7項のメンテナンスに従ってきれいにした後、6項の初めに戻って再度セットしてください。

### <おねしょ（夜尿症）の改善のトレーニングに使用している場合>

子供を起こして、センサーを取り外してください。

まだおしっこが出るようならば、トイレに連れて行ってください。

着替え、シーツの交換等おねしょのあと処理をした後、7項のメンテナンスに従ってきれいにした後、6項の初めに戻って再度セットしてから子供を寝かしてください。

センサーの電極部の辺りに水分が残っていると、セットした途端にアラームが作動することがあります。水分はよく取り除いてください。  
センサーが濡れていると、その間感知し続けているため、電池も消耗し続けます。

## 6-3 おねしょ（夜尿症）改善トレーニング中の注意点

最初の1～2週間は、アラームが鳴ったことを子供に教えてください。

- 特に初期段階は子供がアラームに慣れていないため、起きるのに保護者の助けが必要です。
- アラームが鳴ったときには、部屋の電気をつけ、子供を確実に起こしてください。
- アラームはすぐに止めないで、子供が確実に起きてから止めるようにしてください。
- 深い眠りで、なかなか起きないときは冷たいタオル等を顔に当てるなどして起こしてください。  
お子さまによっては無理に起こさず、おねしょしたことだけを教え、そのまま寝させる方がよい場合もあります。判断が付かない場合は、最寄りの医師に相談してください。
- 起きたときに、まだおしっこが出るようなら、トイレに連れて行ってください。

その後数週間ほどで、子供が徐々に自分で起きるようになっていたり、おねしょを

しない日が出てきたりするようになってきます。起きたときにはトイレでおしっこを完全に出させてください。そうしているうちに、おねしょの量も徐々に減ってきます。

- さらに続けると、寝ていてもおしっこが出そうになるとアラームを予期して起きることもあります。
- おねしょの量がさらに減って、濡れるのがパンツだけになり、そのうちパンツの濡れる範囲も減ってきます。
- 1～3ヶ月たつと、まったくおねしょをしない日が出始めてきます。
- 子供が自分で起きてアラームを止めた場合は、翌朝必ずそのことを褒めてあげてください。
- 「効果が現れ始めたときの記録」を参照してください。

おねしょをしない期間が1ヶ月以上続くまで、トレーニングを続けてください。

- おねしょをしなくなっても、たまにぶり返すこともあります。そのときはすぐにトレーニングを再開してください。

寝る前以外、夜中に定期的に起こしてトイレに連れて行かないようにしてください。夜中定期的に起こすことは、本トレーニングに逆効果となります。なかには起きた後或いは日中でもおしっこを止めにくい子供がいます。こういった子供は、おしっこを止める筋肉がまだ弱い可能性があります。日中に何度かおしっこを我慢することにより、筋力を強くすることができます。そのような子供の場合は、念のため夜の食事やカフェインを含んだ飲みもの(チョコレートや紅茶も含む)を避けることをお奨めします。

## 7. メンテナンス

### 7-1 センサーのメンテナンス

センサーとセンサー取り付けリングを分離してください。

柔らかい布を水で濡らし、よく絞った後、それぞれを丁寧に拭いて、汚れをきれいに落としてください。

乾いた布或いはティッシュペーパーでセンサー裏面の電極の周りの水気をよく拭き取ってください。

消毒剤や洗剤は絶対に使用しないでください。破損の原因となります。絶対に水など液体に漬けないでください。破損することがあります。センサーは、常に清潔に保ってください。

### 7-2 本体のメンテナンス

汚れた場合のみ少し湿った布で軽く拭いてください。

- **注意** 本体には、水や洗剤などの液体をかけたり、漬けたりしないでください。隙間から液体が侵入すると破損することがあります。



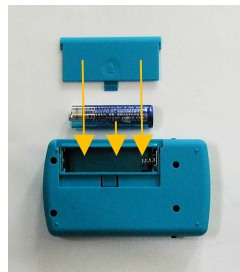
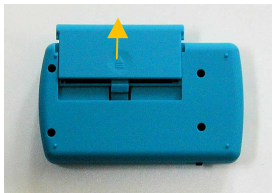
### 7-3 本体の電池（単三）の交換方法

本体裏面のカバーを、指で押し出すようにして横にスライドさせて開けてください。

古い電池を取り出してください。

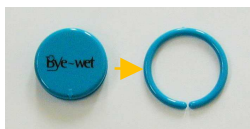
新しい電池を+ - に注意して入れてください。

カバーを取り付けてください。



### 7-4 センサーの電池（CR-1616）の交換方法

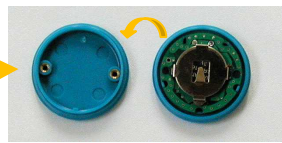
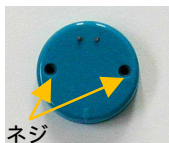
リングを外してください。



裏面2か所のネジを外し、ケースを2つに分離してください。

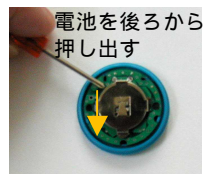
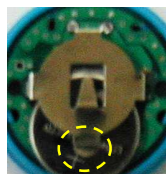
ねじらないでください。

ねじると電極を破損します。

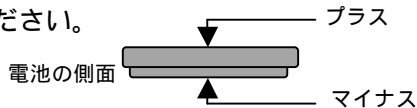


電池を、細いドライバーで押し出してください。

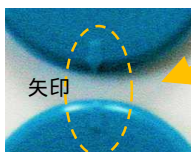
電池ケースの爪の出ている方にしか出せません。



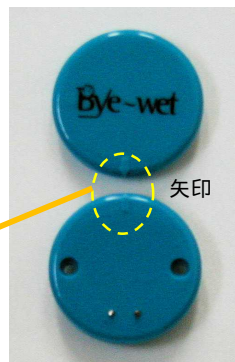
新しい電池を、プラスが上になる（見える）ように入れてください。



上下ケースをそれぞれの側面の矢印を合わせて、閉じてください。



ネジをしっかり締めてください。



**⚠警告** 電池は、乳幼児の手の届かないところに保管するか、あるいは直ぐに処分してください。使用済みの電池を加熱したり火に投げ入れたりしないでください。破裂してけがを負う恐れがあります。

使用済み電池は、地方自治体の条例や規則に従って適切に処分してください。

## 8. トラブルシューティング

故障かなと思ったときは、下記の通りチェックしてみてください。

現象	確認と対処
パンツが濡れているのに、アラームが鳴らない。	<p>センサーの電極部が、濡れていないかも知れません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 濡れそうな部分に取り付けてください。本体をセンサーの近くに置き、センサーの電極に濡れた布を当ててもアラームが出ない場合、</li> <li>➢ 電池切れかも知れません。本書 7-3 及び 7-4 項に従って新しい電池と交換してください。</li> <li>➢ 電池は、本体とセンサーの 2 か所にあります。</li> <li>➢ 電池の寿命 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 本体（単三）：約 2 ~ 3 週間</li> <li>◇ センサー（CR1616）：約 3 ~ 6 か月</li> </ul> </li> </ul> <p>アラームの作動時間、センサーの濡れ感知時間で大きく変わりますので、あくまで目安です。</p> <p>本体とセンサーの距離が離れすぎているかも知れません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 障害物がない直線距離で約 10m です。その間の障害物（材質、厚み、数等）によって短くなります。</li> </ul>
センサーが濡れていないのに、アラームが鳴る	<p>センサーの電池が切れかかっているかも知れません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ センサーの電池（CR1616）を、本書 7-4 項に従って新しいものに交換してください。</li> </ul> <p>同じ周波数の電波（433.92MHz）の影響を受けているかも知れません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 同周波数の電波を発する機器の使用をやめてください。</li> </ul>
使用方法、メンテナンス方法、トラブルの原因がよく分からない、或いはトラブルが解決しない。	<p>弊社にご連絡ください。</p> <p>&lt; 連絡先は、最終ページをご参照ください。 &gt;</p>

製品をご購入された医療機関や売店等では、製品に関わるご質問は受け付けておりません。万一開封時に製品に異常が見受けられる場合も含め、すべて弊社にご連絡ください。

## 9. 使用上の注意

装置を正しく安全にお使い頂くために、守って頂きたいことを以下に示します。



- 乳幼児の手の届かないところに保管して下さい。
- 使用済みの電池を加熱したり火に投げ入れたりしないでください。破裂してけがを負う恐れがあります。
- 本体及びセンサーの取り付け位置は取扱説明書の指示に従ってください。



- 装置を分解あるいは改造しないでください。
- 水・尿が装置内部に入った場合は、直ちに電池を取り出し、販売元又は弊社までご連絡ください。
- センサーやセンサー取り付けリングを乱暴に取り扱わないでください。
- 本体を枕元に置いた場合、使用者がアラームで目を覚ました際、混乱してベッドから落ちる場合があるかもしれません。ベッドの高さを低くしたり、脇にマットを敷いたりして、使用者のけがを防いでください。

## 10. 主な仕様

名称	ウェットモニター
型式	Bye-Wet W104
適合電池	本体： 単3電池 1個 センサー： CR1616 1個
使用、保存環境	温度：10～40 湿度：20～80%（結露しないこと）
規格	クラス3 CE1177
耐用年数	3年
外形寸法	本体： 56 x 97 x 21 (mm) センサー： 35 x 8 (mm)
電波	433.92MHz RF-ASK
電波の届く距離	障害物のない直線距離で約10m（目安）
音色	2種類 スイッチで切り替え可能
音量	3段階 スイッチで切り替え可能
重量	本体： 約100g（電池含む） センサー： 約8g（電池含む）
付属品	取扱説明書（日本語1部）
備考	本製品は医療機器に該当しません。

## 11. 保証規定

保証期間は、ご購入日より1年間です。

保証期間中に故障した場合、製品に関しては無償で修理或いは代品と交換いたします。必ずレシート等ご購入の年月日が分かるものを添付してください。弊社より直接ご購入された場合は不要です。但し、弊社への返送料は、有償無償に関わらずご購入者のご負担となります。弊社よりの送料は弊社が負担いたします。

修理或いは代品をご提供した場合、修理品或いは代品の保証期間は初回ご購入日よりの起算となります。

但し、次の場合には保証期間中であっても有償となります。

- 1 使用上の不注意による故障ならびに損傷等
- 2 天災・地変等の不測の出来事による故障ならびに損傷
- 3 当社以外で行われた修理・改造・調整等による故障
- 4 その他、弊社の責によらない故障ならびに損傷

輸入販売元

株式会社 MDK ウェットストップ係  
〒663-8006 兵庫県西宮市段上町 5-12-15  
TEL 0798-71-2950 (直) FAX 0798-57-0255  
電話によるお問い合わせは、月～金曜日  
10:00～12:00 / 13:00～17:00 (祝祭日は除きます)  
ホームページ <http://www.mdkinc.co.jp/>  
電子メール [info@mdkinc.co.jp](mailto:info@mdkinc.co.jp)

製造元

IDH Medical, Inc. Korea

Bye-Wet 取説  
Original, 2008.12.01